

伊賀市 事務事業事前評価シート

新規・ソフト事業

コード	名称
事業名	3010 都市計画調査策定等事業(景観計画策定)
基本施策	27 秩序の中にもぎわいのある都市空間をつくる

担当部課名	建設部 都市計画課
作成者氏名	直居 量行
連絡先	22 - 9826

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	市民・事業者と共に、良好な景観の促進に関し、市域の自然的社会的諸条件に応じた施策策定し、実施する。	良好な景観は、美しく風格のある国土の形成と潤いのある豊かな生活環境の創造に不可欠なものであることに鑑み、市民共通の資産として、現在及び将来の市民がその恵沢を享受できることとなる。
本年度事業内容	景観計画策定…… 景観計画の区域 景観計画区域における良好な景観の形成に関する方針 良好な景観の形成のための行為の制限に関する事項 景観重要建築物・樹木の指定方針 景観重要公共施設の整備に関する事項 景観重要施設の占用の許可の基準 景観農業振興地域整備計画の策定に関する基本的な事項 自然公園法の特例に関する事項 景観行政団体……伊賀市が独自の景観行政に取り組めるよう、景観行政団体として県より指定を受ける。	
開始年度	平成 18 年度	終了年度 平成 19 年度 根拠法令・要綱等 景観法

投入資源

		H19	H20	H21
投入人員	正規職員 (人)	0.7		
	人件費合計(A)	5,040	0	0
支出内訳(千円)	事業費(B)	5,100	0	0
	委託料	5,000		
	その他	100		
	合計(A+B)	10,140	0	0
財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
一般財源	10,140	0	0	
上記 ~ に関する特記事項				

活動指標

活動指標	単位	目標値
		平成 18 年度
景観行政団体の指定	市域	100%

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H19目標値
景観行政団体の指定を受ける	独自の景観行政が実施できる	市域	100%

評価	必要性	4	豊かな歴史・文化が凝縮された緑豊かで風格のある美しい都市づくり
	有効性	3	景観は、眺める行為、眺められる行為も意味することから、居住している者の意識高揚を図れる。
	効率性	3	現行条例に法的上乗せをもった条例を制定できる。

総合評価

A